

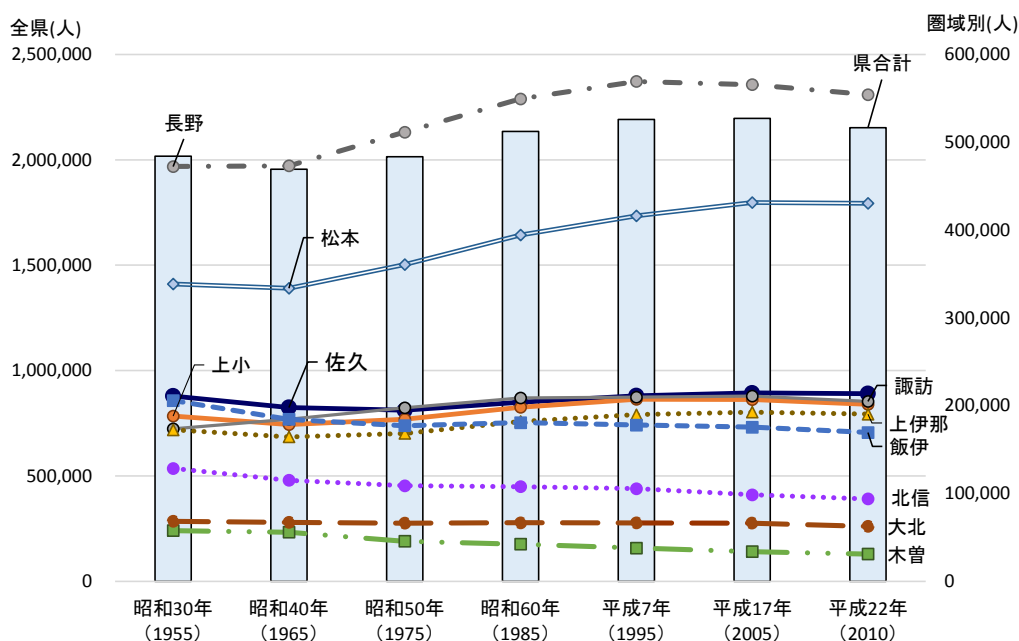
## 第5章 長野県における健康長寿に向けた取組について（各圏域）

### 5.1 圏域別の統計（人口総括表）

各圏域の昭和30（1955）年からの人口推移を図表5-1及び5-2に示す。

すべての圏域で平成22（2010）年は平成17年（2005）年と比較して人口が減少している。

図表5-1 圏域別人口の推移



	昭和三十年 (1955)	昭和四十年 (1965)	昭和五十年 (1975)	昭和六十年 (1985)	平成七年 (1995)	平成十七年 (2005)	平成二十二年 (2010)
佐久	210,971	198,039	194,796	204,103	211,304	214,455	213,724
上小	188,230	178,632	184,528	198,215	207,253	207,000	201,682
諏訪	173,543	184,523	197,552	208,952	209,869	210,885	204,875
上伊那	172,472	164,498	168,391	182,011	189,810	192,703	190,402
飯伊	205,928	184,485	177,179	180,763	178,014	175,523	169,504
木曽	57,816	55,920	45,628	42,282	37,959	33,823	31,042
松本	338,625	333,832	360,747	394,521	416,301	431,289	430,447
大北	68,376	67,122	66,230	66,766	66,610	66,267	62,649
長野	472,333	473,108	511,516	549,337	569,260	565,658	554,256
北信	128,565	115,115	108,793	107,827	105,477	98,511	93,868
県合計	2,016,859	1,955,274	2,015,360	2,134,777	2,191,857	2,196,114	2,152,449

（出典）総務省「国勢調査」

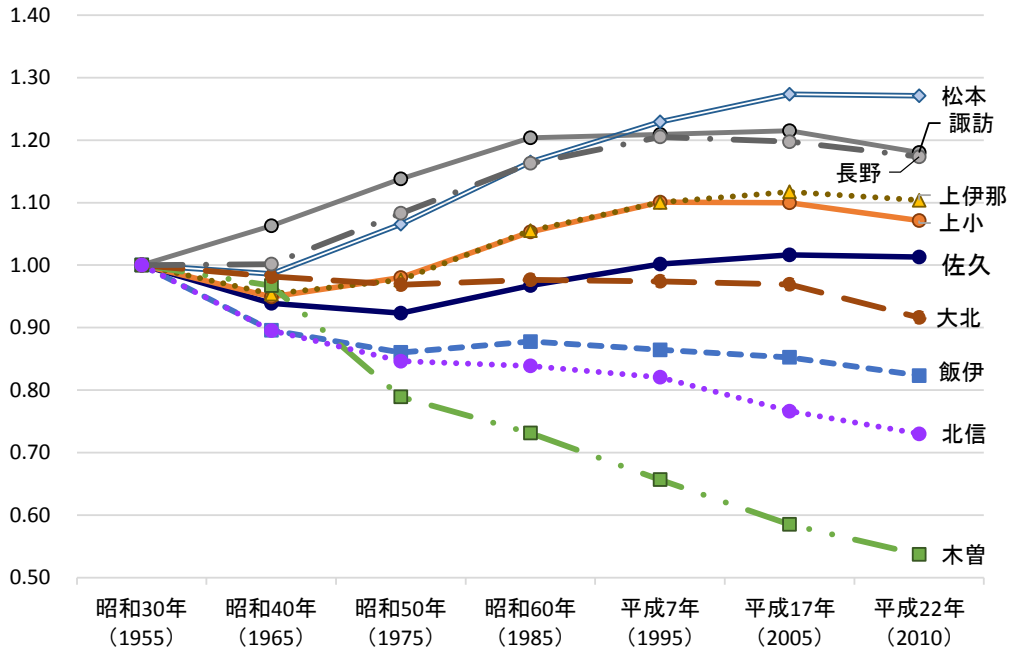
（注）1965年以前は、圏域別の統計がないため、市町村を圏域ごとに累計した。

合併等で圏域が変わった自治体は現在の圏域に入れて集計した。（旧北御牧村、旧檜川村、旧片桐村）

現在、岐阜県となった自治体は除いた。（旧山口村、旧神坂村）

地域の一部が圏域を越えて合併した自治体は、当時の圏域として集計した。（旧東部町、旧八坂村、旧三水村、旧陸郷村・旧広津村）以下、同様である。

図表 5-2 圏域別人口指数（昭和 30（1955）年）を 1 とした場合）



	昭和30年 (1955)	昭和40年 (1965)	昭和50年 (1975)	昭和60年 (1985)	平成7年 (1995)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)
佐久	1.00	0.94	0.92	0.97	1.00	1.02	1.01
上小	1.00	0.95	0.98	1.05	1.10	1.10	1.07
諏訪	1.00	1.06	1.14	1.20	1.21	1.22	1.18
上伊那	1.00	0.95	0.98	1.06	1.10	1.12	1.10
飯伊	1.00	0.90	0.86	0.88	0.86	0.85	0.82
木曾	1.00	0.97	0.79	0.73	0.66	0.59	0.54
松本	1.00	0.99	1.07	1.17	1.23	1.27	1.27
大北	1.00	0.98	0.97	0.98	0.97	0.97	0.92
長野	1.00	1.00	1.08	1.16	1.21	1.20	1.17
北信	1.00	0.90	0.85	0.84	0.82	0.77	0.73
県合計	1.00	0.97	1.00	1.06	1.09	1.09	1.07

(出典) 総務省「国勢調査」